

競争評価アドバイザーボード（2013年度）

第5回議事概要（※非公開による開催）

日 時：平成 26 年 7 月 8 日（火）10:00-12:00

場 所：総務省 11 階会議室

出席者：

- ・ 構成員（五十音順）
 縣構成員、依田構成員、大橋構成員、岡田構成員、川濱構成員、辻座長、林構成員、
 舟田座長代理
- ・ 総務省
 吉良総合通信基盤局長、安藤電気通信事業部長、菊池総務課長、
 吉田事業政策課長、柴崎事業政策課企画官、柴山事業政策課調査官、
 松本事業政策課課長補佐、田熊事業政策課評価分析係長

概 要：

1 電気通信事業分野における競争状況の評価2013の構成及びスケジュールについて

事務局から競争評価 2013 について、戦略的評価を第 1 編、定点的評価を第 2 編として 2 部構成とすること、また、第 2 編の定点的評価は、総論と各論（移動系通信市場、固定系データ通信市場、固定系音声通信市場及び法人向けネットワークサービスの計 4 章）の構成とする旨の説明が行われた。

戦略的評価については、第 4 回会合で報告したとおり、本年 5 月 30 日公表、同月 31 日から同年 6 月 20 日までの間で意見募集を行っており、その結果を「意見募集の結果」として公表予定であるとの説明が行われた（意見募集結果の内容については後述）。

定点的評価については、第 4 回会合での指摘等を踏まえて報告書案を取りまとめており、本日の議論を踏まえた修正を経た上で、本年 7 月 18 日に報告書案を公表、同月 19 日から 8 月 8 日まで意見募集を行い、その後、「定点的評価に対する意見募集の結果」と「最終報告書」を併せて公表予定であるとの説明が行われた。

2 電気通信事業分野における競争状況の評価2013の評価案について

事務局から、競争評価 2013 の定点的評価の総論として、今年度新たに採用した評価指標の多様化とグループ分析の導入等の分析手法を紹介した後、移動系通信市場及び固定系ブロードバンド市場の分析とその評価、今後の課題等について説明が行われた。

事務局の説明に対して、構成員から支配的事業者に課せられる公平性の確保とそれ以外の事業者によるグループ内外の事業者への公平性の確保の論点(エクイタブルとフェア)、設備競争からサービス競争への移行の論点、支配力に係る評価の在り方等について指摘があり、議論が行われた。

3 「電気通信事業分野における競争状況の評価2013(案)」の一部に対する意見募集の結果の概要について

事務局から、戦略的評価の意見募集に対して、2個人、14の法人・団体から、計67の意見が寄せられたこと、及びその意見の概要について説明が行われた。

4 定点的評価各論・戦略的評価について

事務局から、定点的評価の各論として、市場画定された個別市場毎(移動系データ通信市場、移動系音声通信市場、固定系データ通信市場、固定系音声通信市場及び法人向けネットワークサービスの別)に経年データ等の説明が行われた。

戦略的評価については、構成員の指摘や意見募集等を踏まえて取りまとめられた最終報告案について説明が行われた。

事務局の説明に対して、構成員から、SIMロック解除と携帯電話契約における期間限定拘束契約(いわゆる2年縛り)の分析について指摘があった。

5 その他

事務局から、定点的評価については、構成員からいただいた意見を踏まえて修正を行い、意見募集を行うことについて説明が行われた。

以上